明治四十四年八月廿五日發行
每月一回廿五日發行

婦人新報

大會號

（第百六十九號
第百七十號）

日本基督教婦人矯風會

205

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百六十九號第百七十號

目次

○社說
愛は吾等の生命也　矢島楫子
○第十九回日本キリスト教婦人矯風會大會報告
○時代の先醒者たれ　大森京都府知事
○常に婦人たるを記臆せよ　文學博士 谷本梨庵君
○因循姑息より脱せよ　文學博士 桑木嚴翼君
○萬國派出員執行　ミス、デビス
○廢娼會設立に就ての所感　山路愛山君
○本部役員報
記錄通信書記、(一覽表附) 婦人新報並ニ會計(一覽表)
○青年少年兩部報告一覽表
○祝辭　京都市長 西郷菊次郎君
牧師代表者牧野君
○答辭　矢島楫子
○緒方八千代女史を追悼す
○風俗課報告　名川昆子
○教育課報告　渡邊當子

社告

◎婦人新報定價(郵税共)
一部(前金)　金六錢
六部(前金)　金三十五錢
十二部(前金)　金七十錢
(郵券代用一割増)

◎廣告料
一行(五號活字)　金十錢

明治四十四年六月廿四日印刷
明治四十四年六月廿五日發行
發行兼印刷人　本多テイ
編輯人　横介ヒデ
發行所　東京市小石川區原町廿三番地　婦人新報社
編輯及事務所　小石川區原町二十三番地

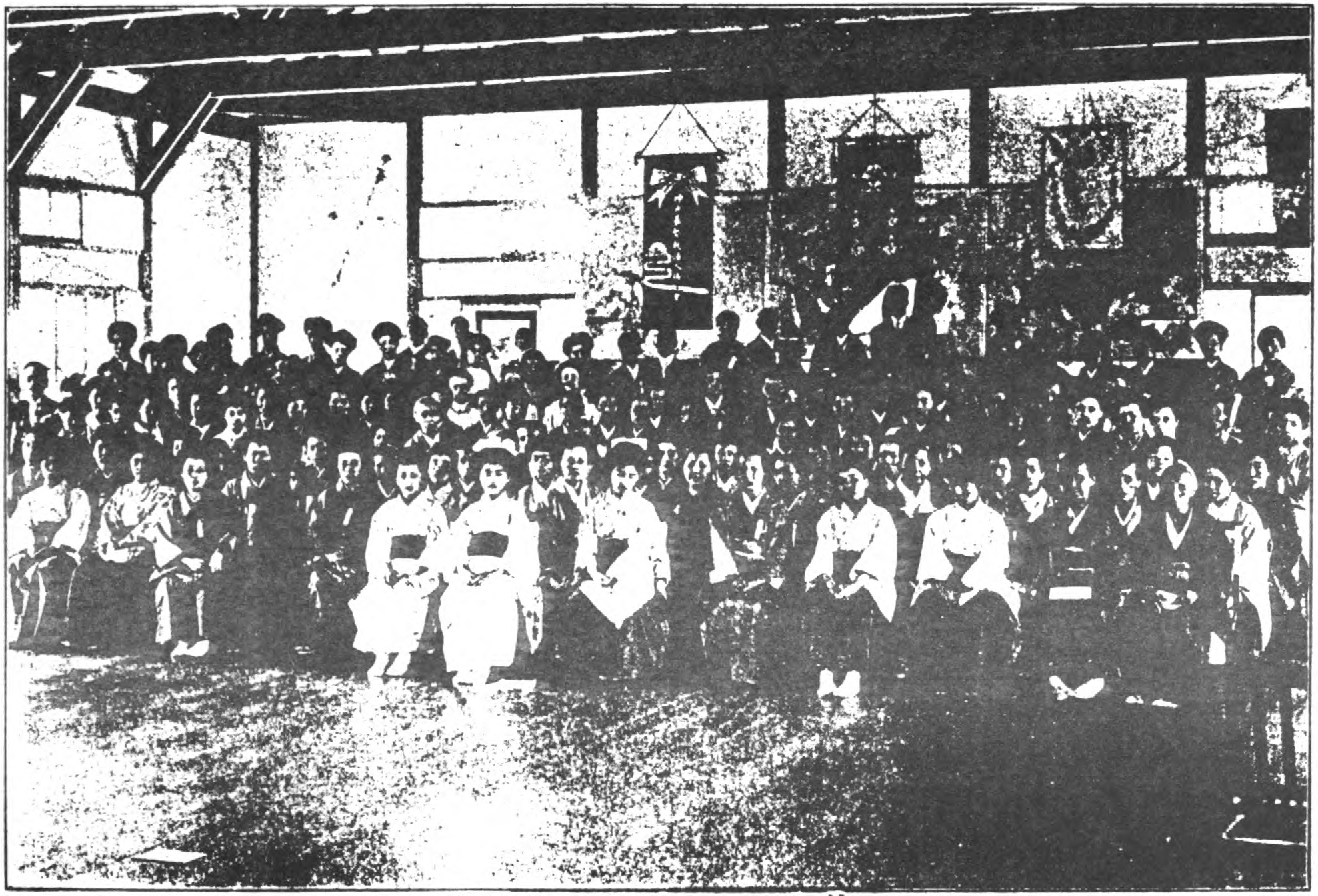
No. 169. 170.　　September , 1910

WOMAN'S HERALD.

Work with love!..Mrs. Yajima.
Minutes of the 19th Convention.
Be Predecessor of you womanhood! ....Governor Ōmori.
Remember you are a lady in every cases! ...Pre. Tanimoto.
Don't shut you up! ....Pre. Kuwaki.
Reports.
Words about the New Vigilance Society ....
Mrs. Aizan Yamaji.
Salutations by the Mayor Saigō of Kyoto and Rev. Makino.
Responce by Mrs. Yajima.
Reports of the Depts.

FUJIN SHIMPO OFFICE.
No. 23, Haramachi Koishikawa Tokyo.
70 sen per Annum.　Single Copy 6 sen.

Digitized by Google　　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA



第十九回大會記念撮影

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

Digitized by Google
Original from
UNIVERSITY OF CALIFORNIA

婦人新報第百六十九號

（明治四十四年七月廿五日發行）

社説

○愛は吾等の生命なり

美はしい此家の花園を見ながら諸姉に御話をすることは恰も神の御園にて御話する様に嬉しく感じます、

私共には各自責任あり自分の如く他人を愛さねばならぬが扨て他人を愛するには如何にせんかと云へば自分の身をすてゝも他人を愛さねばならぬと云ふ人あり又自分よりも以上に他人を愛すると云ふ人あれども是は過ぎたる言葉であります、

聖書に示されたる己の如く他人を愛すべしとは誠に適當なる言葉でそれを實行することは信者の働きにて、殊に婦人はその主旨に基き一つ規則を設けて順序よく會を所置するとは、最も肝要であります、矯風會は神に誓つて設立せしものにて、現今世界中に無數の會員を有するが其事業の目的は皆一つであります、

御承知の如く會員は正午を期して現世が一日も早く神の御國となる様に祈つゝあります、斯の如き一致團結の祈禱は本會を除く外他の會にて見る事を得ません、

本會は今より二十五年前リビット夫人の熱心なる遊說の結果により先づ神戸に起りまして、

同夫人は今尚健全にして米國に在り三度も世界を一周されし方にて非常に此働きに興味を持れる故此度の大會報告書及び寫眞等も送付なさんつもりであります、

私は今夏彦根地方の皆様方と親しく御交際なさん爲同地に過ごさんと思ひますが何故斯る心を起せしやと云へばリビット夫人の如く自分の喜を他人にも傳んがためてあります即ち信者の責任を果さんがためてす世間には人の批評を恐れ自分の事のみ心掛る人があるが此人達は未だ愛の念が足らないと思ひます、

讃美歌二七七　我こそ十字架の兵士なれいかでか
　　恥ずべきエスの御名を

矯風會を設立せし當時は人々よりいろ〳〵なる批評を

受けたるものですが信者は神の兵士故必ず最後には勝利の冠があります、

此度の公娼問題が私ども婦人の手にて起るや否や男子の方々より一方ならぬ盡力を受けつゝあります、

西洋人間にても三百名程は　私共の陳情書ごときものを内務省へ差出されました、

火災後三日間は政府が如何なる所置を爲すや否やを考ひましたが遂に私は廢娼と決心して、それて早速島田氏を訪問陳情書を出すことに確定いたしました、

田川東京市助役は信者の方なれば第一回公娼問題演説會の辯士に依頼しました當夜同氏は雑感とゆふ演題なれども如何せん聽衆者の反抗にふれ中途にて止められました、

確乎なる思想を有せらるゝと同時に演説上手なる同氏が斯る仕末になつたと思へば同氏に對しては氣の毒なれども一方これによりて國民の進歩を顯はす事が出來ました、

此問題につきては其後所々にて演説會開催及諸名士を訪問いたし實に多忙を極めました近頃生れし廓清會は只に遊廓を清めるのみならず規則にて示すごとく社會百般の狀態を調査し殊に公娼廢止を期として雑誌「廓清」によつて益々其基礎を强固に此事業は矯風上の大切なる問題なれば姉妹方の入會を希望いたすと同時に他人にも勸誘せられんことを願ふものであります、

扨て人には少年青年中年老年の時代ある如く、私如き老人は現世に適する會を所置するとはむづかしけれど本會の各課にはそれ〲規則等もあるとなれば濱寺の如き有力者の有る土地は、何時迄も大阪と合併せずに此際支部を設立するとは最も適當ならんと思ひます、

種子を蒔ても惡いのは除かれるが、扨て惡い種子を他所にて蒔けば善いのが出來る、つまり込合ひ中ては充分成長が出來にくう御座います、

是は一場の話と思はれずに各自御考へ下さることを願ひます、（濱寺にて講話）

〇第十九回日本キリスト教婦人矯風會大會狀況

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

比叡山の麓加茂川のほとり其名もなつかしき西の都、しかも神恩の許に建られたる同志社女學校内に於て、日本キリスト敎婦人矯風會大會は玆に十九回の齡を重ねぬ

炎熱凌ぎかぬる暑さを物の數ともせられず式場内外の裝飾宿舍の用意其他日々に必要なるすべてのものに至るまで、注意の上に注意を拂はれ、本部役員をはしめ各支部代員諸姉も思はず暑さを忘れ、只歡喜に滿つるの外なきまでに準備せられたる京都支部長をはしめ會員諸姉の熱心なる御盡力は、さすが一年前よりこの重任ある大會を引受賜ひてより以來朝に夕に神に祈りつゝ東奔西走せられし結果に外ならずと、只管感謝の外なし

七月十二日午前九時の振鈴と共に、本部役員全國各支部代員は式場に集り、或ウヰラード孃の肖像本部及各支部の旗と賞旗と美はしき草花とを以て飾られたる講壇を後に、司會せられしは小崎姉なり

祈禱會は百二十二番の讚美山東姉の聖書朗讀（コリント前十三）渡邊常子姉の祈禱を以て開會せられ、二三姉の熱心なる禱あり、次に矢島會頭及富森姉司會の席を占められ、二八六の讚美と矢島會頭の聖書朗讀（詩一四六）を以て順次大會は執行會場委員の撰定左の如し

委員長　小崎千代子　接待委員長　山東　泰子
代員說明書調査委員　横倉　秀子　野崎かい子　南波あや子
會場書記　三浦みき子　高原から子
會計簿檢査委員　宮森幽香子　畠山千代子
新入會員募集員　横濱その子　林　うた子　武友梅代子
婦人及少年新報購讀者募集委員　渡邊　常子　八木小春子
音樂係　安福ちゑ子　多田えん子
接待係　八木小春子外四名
給仕　横川菊枝子　大澤ゑい子　武友しげ子　美の部節子
小冊子賣捌係　宮川靜枝子　羽田　榮子　沖田梅代子

都合により順序書を變更して安福姉の奏樂に移る

本會開會以來嘗て經驗になき光榮に接したるは大森京都府知事親しく御臨席ありて祝辭を述べられし事なり、之に續きて谷本桑木兩博士並に牧野牧師の口演あり、其大要は別項にあり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

南波あや子姉の獨唱終りて矢島會頭の謝辭にあはせ本會の經歴趣意につきて說明あり、次に市長代理盤江視學官市長に代りて祝辭を朗讀せらる、本會の開始以來の盡力者にて廿五年に相當する諸姉を擧られしに、矢島揖子、小寄千代子、渡邊常子、小磯みと子、河本そう子の五姉起立せられ一同万歳を唱へたり

十時姉及大坂の高木姉より祝電を送らる

高島屋より團扇二百本を寄贈せらる、一同團扇を手にし樂しき會を閉するに先だちて撮影あり、石黑牧師終の祈禱を捧げしは十二時十分前なり

同日午後二時

矢島會頭司會の許に二七五番の讃美、淸水姉の祈禱を以て開會、役員部課長並に出席支部長の點呼及代員證明書朗讀ありて、報告に移る

渡邊常子姉は京都支部代表者を補ふ爲め、十八名の姉妹を客員となすとの動議を起され、五〇番の賛成ありて可決す

通信書記横倉秀子姉の報告あり十三番の動議に十七番の賛成ありて可決す

本部會計小崎千代子姉の報告三十八番の動議に二十四番の賛成ありて可決

守屋姉の少年部報告十七番の動議に十四番の賛成ありて可決

婦人新報主筆横倉姉は報告に先だち新報の爲に捧ぐる時間の少なきと、四月以降廢娼運動のために勞力を削がれ、發刊の遲延せし事を遺憾に思はれ、九月よりは一層奮勵すべしと述べらる、此報告は四十番の受納るべき動議に十番の賛成ありて可決

万國本部派出員ミスデピスの報告の後ち議長は孃の御多忙の身を以て極力本部の運動に援助を與へられし事は、政府當局者にも反省を促すの動機となりたり、仍而同孃に對しては非常に感謝せざるべからずと述らる

此報告は十五番の動議に二十番の賛成あり、六番は感謝の意を表するため一同起立すべしとの發議に、十四番の賛成ありて可決の後、一同起立して万國婦人矯風會萬歳を歡呼す

次にミスデビスは懸賞文章受賞者の寫眞を披露せらるそは去る四月號の中學世界に『禁酒の價値』と題せる文章に當選したる人々なりと、而して其内の二人は當大會に關係ある同志社男學校より出られしとは、實に喜ぶべき事なりと述べらる

渡邊常子姉は教育課々長の務として、本年は大澤博士の著述に係る通俗酒害論を各支部に發送せるが、來年は母の爲に有益なる書冊を發行して、之を配布致し度と述らる

次に林うた子姉は、兒童は小學校に深き關係をもち、從てそれが家庭に及ぼす事故、可成小學校教師に聯絡を通じて事を成すときは力あるものなりとの主意を演ぜらる

六百二十四番の讃美を歌ひ不破姉の祈禱を以て閉會を告げしは午後四時なり

同日午後七時半

女學校寄宿舍讃美の間に於て、原田夫人司會の許に五十六番の讃美羅馬書十二章の朗讀を以て歡迎會は開かれたり、安福ちゑ子姉及多田えん子姉の合奏ありて後永く印度に働かれし、ホワイト師の有益にして且つ熱心なる感話に對し、矢島會頭の挨拶あり、讃美歌二百七十三番を歌ひ富森姉より嫌遜にして且つ御叮寧なる歡迎の辭を述べられ、本部代表者として小崎姉の答辭に續きて、各支部代表者より各々謝辭を述べらる、此の時男學校生徒二人即ち懸賞文章に當選せられし方々の感話ありて、南波あや子姉の獨唱の後ち樂しき會を閉しは十時なりき

七月十三日午前九時豫定の如く矢島會頭司會の許に、二六三番の讃美詩篇一の朗讀杉田姉の祈禱を以て開會せられ、部課長の懇話會あり

本部記錄書記の報告は二番の動議に二十四番の贊成ありて可決す

會場書記前日の記錄報告につき、番外の修正五十三番の質問あり、十七番の動議に二十三番の贊成ありて可決す、

各課長の報告につきては番外より三課宛纏めて採決す

べき發議に十四番の賛成ありて可決

軍人課々長　清水姉(代)

母之會課々長　栗屋姉(代)

懸賞文學課々長　伊藤元子姉(代)

六番は母之會課々長欠席の爲め、報告書の溜滯せる大坂及和歌山の代表者には口頭にて報告せられたき動議を起され、五十二番の賛成ありて可決す

右三課の報告は十三番の動議に八番の賛成ありて可決

公際課々長　淺井姉

教育課々長　渡邊常子姉

附言書すべきは矢島會頭が東京帝國大學法科教室に於て、教育會の招聘に應じ、婦人についての所感と題して演説せられし事あり

傳導課々長　渡邊重子(代)の報告につき五十二番は大阪の傳導課に、正午の祈禱なしとあるは、多分誤ならむとの動議を起され、六十番及三十三番の賛成ありて可決

右三課の報告は五十二番の動議に六十二番の訂正あり十四番の賛成を以て可決す

風俗課々長　名出姉

動物優待課々長　武田姉

禁煙課々長　根本姉(代)

右三課の採決を求められしに三十一番の動議に三十八番の賛成ありて可決す、

文書課々長　水野姉(代)

救濟課々長　島田姉(代)

安息日課々長山東姉

番外より尚殘れる二三の課を纏めて、報告すべき動議起り五十二番及十七番の賛成ありて可決す、

法律課々長　矢島姉(代)

花の課々長　風間姉(代)

二十八番は風俗課と救濟課とに就て質問せられ、六番は何課にてもすべて通信書記の手に來れるものは、其課の區別を判然たらしめ各課長に報告すべき動議を起され十四番及五十二番の修正説あり三十二番は質問の上賛成ありて可決

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

花之課々長欠席のため、わざ〳〵報告を送りたる支部、も其報告に接する能はざるは遺憾とする所なり、依而大阪支部長は口頭にて緒方八千代姉が熱心に此課の責任を念頭に掛られ、各病院を尋ぬるは勿論、未信者にても、病氣と聞くときは直に之を慰め、御自身の資力を割きて、其任を果され居らるゝとの概略を述べらる

右五課中報告濟の分を受納るへきや否やに就て採決を求められしに五十二番の動議に五十三番の賛成ありて可決す

次に木村牧師の有益にして奬勵となるべき感話あり同師祈禱の許に閉會せしは十二時なりき

仝日午後二時豫定の如く會場に集り多田姉の奏樂につゞき

特別委員長報告

時事問題報告に就き横倉姉は約壹時間余の報告をせらる主なるものは廢娼に關する建白及吉原遊廓の全燒につき前後策として、非常に運動したること、並に之かために全國の姉妹一致協力せさるへからさる事、廓清會起源の經歷及主意並に各支部にも此の會を設けて本部との氣脉を通じて、大に活動せられたしとのぶ

議長は採決を求められしに異議なし、十一番は矢島會頭が時事問題のために非常なる辛酸を嘗められし事を追加せらる、此報告は二十一番の質問ありて後、之を受納るべき動議を起され、三十三番の賛成ありて可決す、

小崎千代子姉の財政報告中主なるものは、左の如し、

有給書記に關する會計　本部の會計

時事問題に關する會計　又婦人新報購讀者の增減は、會計に關係あるが故に、可成購讀者を增加する樣諸姉の勸誘を求めらる、この時六番は參考として口座振替貯金加入の注意並に有給書記の手當は小崎姉一人に負擔せられたしとの發議ありしも前者に時期早しとて否決せられ後者は宿題となる

十三番は婦人新報購讀者、及び新入會員の增加につきてはます〳〵諸姉の御盡力の必用と認むる旨述べらる

右會計の報告は三十八番の動議に二十四番の賛成あり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

て可決す、
役員の撰擧に先たちデビス孃の通譯者杉本姉を客員となし、撰擧權を與ふる事を議決す
出席代表者及本部役員合計六十一名を算す
小崎姉議長席に就かる

投票係　渡邊常子　林うた子

初めて列席せらるゝ諸姉に對し、役員性名等の說明ありて後、撰擧の結果矢島姉六十票を得られ、十三番は書記に全會を代表して一票を投せん事の提議に滿場異議なし、書記は仍而一票を投じ滿堂矢島姉を會頭に迎へ、六十番の發議にて從來の勞を姉に謝し、併せて將來の重任を願ひたり
本多姉を副會頭に推薦する事に就て、書記に一票を投せしめん事を提議せられ五十六票を得て再選せらる
井深姉五十四票を得られ、五番の動議に一同の贊成あり、書記一票を投して同姉を記錄書記に推選す
十三番の動議に一同の贊成ありて書記は一票を投じ、大多數を以て橫倉姉を通信書記に推選す、十四番の動議に滿場一致、書記に一票を投せしめ一同小崎姉を會計に歡迎す
之より各支部代表者の紹介あり、松山姉終の祈禱をせられ、矢島會頭は詩篇十九の暗誦を以て讃美にかへ、五時半に至りて閉會を告げたり

仝日午後七時　親睦會

東より西より南より北より集り來れる諸姉は、互に胸襟を開きて語らふべく樂しき親睦會は、和田姉司會の下に開かれぬ、日中の暑さを忘るべく久々にて小雨の音を聞くも天のめぐみと感謝しつゝ、或は獨唱あり余興あり、折から東京より阿部磯雄氏の以來着を幸ひ、短時間の感話を願ひしに、氏は精神病の原因は、多く酒に原因すること、この病源を除去するには禁酒の必要なること、子供に禁酒禁煙の精神を鼓吹すること、飮酒と云ふ一點に於て子女の結婚を否とすること等、非常に有益なる講演なりき茶果の饗應の內に散會せしは十時
七月十四日午前七時半原田社長の招に應じ矢島會頭を

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

はじめ諸姉一同、同志社男子部生徒の禮拜式にのぞみ、會頭は六七百を數ふる生徒に向て所感を述べられ、同校博物室其他を巡覽して歸途につく

吾人は斯る高莊なる建物、備附品並に滿室の生徒即ち學校の隆盛を見るに就而も、實に故新島先生を追想して止まざるものなり

同日午前九時二百四十六番の讃美名出姉の祈禱を以て開會前日の記錄報告あり、此の報告に番外の修正あり三十三番の動議に一番の賛成ありて可決す

青年部大會

守屋東子司會の下に四百四十四番の讃美を歌ひ、安中姉詩篇百廿一を朗讀せられ、永井姉の祈禱を以て開會す

麻布、京都、フレンド女學校、小石川、神戸女學館、各青年部代者表の報告あり（この他報告のみを送られしは山梨女學校松山宮崎の各青年部なり）て後司會者の感話あり、其主なる者はフレンド女學校内に於て風俗課を設けられし事の奬勵花の課につきては子供に咲きたる花を喜ばしむるのみならず、花を咲かしむるまでの苦心をさすること、年表記を使用せられたき事、動物優待課につきては直接には出來さる故、婦人新報又は少年新報に文章又は所感を述べられたし　議事法研究を通讀せられたき事

四百二十番の讃美ありて後杉本姉の感話ありて、安福姉音樂を奏せられ風俗課々長名出姉は善と思ひし事は之を貫徹すへしとの主意につきて述らる

次て議事に移る

青年部のため特に徽章を作る事につきては、十三番の動議に九番の賛成ありて可決

會計をとりまとめて本部會計に送る事につきては六番の動議に七番の賛成ありて可決

青年部に於て特別に會報を造るの可否

番外は時期早しと述べ、九番の動議に十三番の賛成ありて會報は出さぬ事に決す、

青年部大會を特に開く事に就き、議長はこの意を解するに苦しむ、因て諸姉の意を述べられたしと求む、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

各代表者の多數は、若し別に大會を開くとせば、婦人矯風會との連絡を絕つの恐あるを以て、原案を否決したしとの事にて多數に決す

バンフハイン姉につきて、ミスデビス所感を述べられ

東洋英和學校靑年部安中姉は、懸賞文章に當選せられ、賞金五圓を受けられしは祝すべき事なり、城戶姉の感話につきて、三百九十三の讃美を歌ひ主の祈を以て閉會せしは十一時半なり、この時矢島會頭は講壇にたつて、金杯の說明あり、此の金杯は日露戰役の時、京都支部より慰問せられし結果、賞與せられたるものなる由

次に日英博覽會より日本キリスト敎婦人矯風會へ贈與ありたる賞狀並にメタルを示さる

午後二時　渡邊常子姉司會のもとに、四百五十六番の讃美矢島會頭傳導の書第七章を朗讀せられ、河本そう子姉の祈禱を以て開會新任課長披露左の如し

靑年部々長	ガンドレッド恒子姉
同　副部長	杉本鉞子姉
少年部々長	守屋東子姉
法律課々長	矢島楫子姉
軍人課々長	淸水ふき子姉
同　副課長	富永のふ子姉
母之會課長	小林ゑつ子姉
懸賞文學課々長	伊東元子姉
敎育課々長	渡邊常子姉
同　副課長	安部つる子姉
風俗課々長	名出晃子姉
同　副課長	湯淺初子姉
文書課々長	水野菊子姉
	安中花子姉
交際課々長	淺井まん子姉
	武友梅代姉
傳導課々長	渡邊しげ子姉
動物優待課々長	武田よし子姉
禁煙課々長	根本とく子姉
衛生課及遺傳課々長	大關ちか子姉

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

工女課々長　ミスパンフハイン姉
救濟課々長　島田信子姉
無酔課々長　福田紀子姉
議事法研究課々長　ミス、エリス
花之課々長　城戸順子姉
安息日課々長　山東泰子姉

二三姉妹の合唱ありて後、永眠せられたる櫻根きな子吉井あや子、別次末子林たゞ子永見あい子各姉の追悼會は三百六十八番の讃美を以て終を告ぐ

小磯みと子姉祝賀會

本會出席者中最高齢にして、廿五年余の永き年月一日も變らせられず、主義のために働かれし神戸小磯みと子姉八十才の祝賀會を開く、清水姉は祝辭を述ぶると同時に同姉は我等の好模範なりと語らる、矢島會頭は會集一同を代表して紀念品を贈呈す拍手喝采の内に小磯姉の答辭あり、次て原田同志社々長は祝辭を述べらる

職務　ミススペンサーより祝詞あり杉本姉朗讀せらる

小崎千代子登壇　會計簿檢査委員富森ゆか子姉の報告終りて婦人新報購讀者募集委員の報告中十人の讀者を得られしと、又新入會員募集係林姉の報告によれば十名の新入會員を得たりといふ

議長曰く宿題となり居れる會計の一部及來年度大會開場は別に意見なき限りは、本部常置委員に附托せられたしと、小磯みと子姉より來年は第二十回の大會に相當するため本部に紀念品を贈呈致し度しとの發議に、矢島姉は麹町支部を代表して賛成の意を表し全會一致す

風俗課々長名出姉は支部に於ても、毎年二回位風俗課の爲に會を開かれたしと述べらる

母之會課々長代山東姉は溜滯せし報告を朗讀せらる

渡邊常子姉は第二十回の祝會に付ては、各支部に於て責任を負ひ、後々迄も殘るものを紀念として献上し度く由て集金は神戸にて喜んで引受べく、神戸市中山手通六丁目一松山つね子姉へ御送金ありたしと語らる、林うた子姉は右の説を修正して、集金は來年大會迄に

てよろしと、又廓淸會に就て注意且つ質問せらる横倉姉廓淸會につき委しく陳述せらる城姉は四十一名の子供を預り居らるゝが、其内の多くは、皆親の酒毒不品行に原因す、依て廓淸會の必要を、更に深く感ずと述べらる、尚姉御自身の始終惱み給ふ病氣も、祖先の酒害より來れり、由て、姉は矯風會は勿論廓淸會のためには、命を捧げて盡されん覺悟なりといふ

會塲書記の報告は一番の動議に二番の賛成ありて可決す

次て接待員山東姉の謝辭、大會委員長として小崎姉の謝辭原田姉の答辭ありて、散會に先たち主の祈を捧げしは午後四時なりき、

同日午後七時靑年會館に於て、公會演說會を開き、安藤、多田兩姉の奏樂ありて後安部磯雄君は社會矯風の根本問題と題し、山室軍平君は公娼全廢論に就て演ぜられ頗る盛會なりき聽衆二千余名を算したり、閉會に先だち賞旗は矢島會頭の手を經て、京都支部長に渡さるゝや滿塲拍手止まざりき、

少年禁酒軍の旗は東洋英和女學校に授けられ賞金を受けしは旭川支部、風俗課、救濟課、外少年部としては釧路及一の關なり

斯くて大會は全く終を告げぬ、酷しき炎熱に一人の病者もなく、孰れも盛に執行せられしは、實に天祐と感謝するの外なし

（右は大會の概況に御座候文拙なきの上に手順れぬ業とて漏洩の箇所誤謬の點不尠と存候得共御用捨の程偏に奉願候）

會場書記　三浦みき子

高原かう子

出席代員姓名幷に代員派出せし支部

○京都支部　富森幽香子、湯淺時子、和田きぬ子、藤波勇子○大坂支部　林歌子、淸水たね子、谷川常子安原新子、岩本玉子、緒方吉重子、齊藤たみ子、石神八重子、村上いか子、奥田文子、安松けい子、田中竹中、並河つる子、杉田いそ子、二宮わさ子、瀬成田靜子○神戸支部　渡邊常子、矢野きわ子、榊原

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

たけ子、寺島信惠子、川本操子、小磯みと子、杉山常子、辻波子○靜岡支部　城のぶ子○和歌山支部　河野米子、坂口幸子○横濱支部　城戸順子○盛岡支部　畠山千代子○芝支部　渡邊緐子、津田まり子、○山梨支部　伊東千代子○赤坂支部　山東泰子○若松支部　原かめ子○堺支部　万代要子○彦根支部　武田淑子○名古屋支部　ミス、ウヰーヴァー、廣瀬張子○麹町支部　矢島楫子、高原かう子、安福ちゑ子○大日本外國婦人矯風會ミスパンフアイント、ミス、デントン、ミスエリフマアア○城北支部　シスパンフアインド、横倉秀子、辻高子○麻布Y　マグドナルト孝子、安中花子、手塚てる代子○小石川Y　南波あや子、小山まつ子、守屋東子○神戸女學院Y　永井せらゐ子○芝フレンドY　淺野はつ子○北陸女學校Y　日高はい子、外に本部常置員、矢島楫子、小崎千代子、横倉秀子、ミス、デビス、杉本鉞子、守屋東子、山東泰子、名出昱子、武田よし子、渡邊常子

○大森京都府知事演說の大要

當今日本婦人は極めて、むつかしき狀態にあり、古へより女子敎育に關しては、種々の著書其他によりて好き發展をなしたるも、世の變遷と共に多少弊風の起ることは、免れざる所にして、將來には改革せらるべきも、現今は尙迷の裏にあり、然して世の文明を進むる爲には、之が改善を加へざるべからず

婦人矯風會なる者の主意は能く解せざるも、此の點に於ては、諸君も御同感たることを信ず、終に貴會の隆盛を希望して止まざるものなり

○谷本博士演說の大要

婦女子が風俗の改良に從事することは喜ぶべき現象なり、先年歐米に遊び女子の發展に就き感ずる所多くありたり、然して女子の天職は別ならざるべからず、人間たるの故を以て働くことは主要なるも、婦人は常に婦人としての天職を忘るべからず、矯風會として働く

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にも、婦人たることを、心の中に置かれん事を希望す、先年ベルジュムのブルッセルに開かれたる婦人大會の家庭教育會に參列せる折、女子の教育並に本務たることは、家庭を中心とし社會救濟の事業も、家庭と連絡せざるべからずとの議論を聞きたり、十余年前米國にても單に論説として、大學に家政部を置く事を主張したりしに、現今は實現せられたり、一昨年來に至りては、家政科を卒業したるものにて、社會的の事業に從事せんとせば、先づ貧民の經濟にも、家政學を應用すべしとの説を聞き又其實行を見たり

婦人矯風會が女子の家庭を中心とするの點に出ざるものならば、この點に特に注意せられん事を希望す、

○桑木博士演説の大要

私は實際問題に就ては深くは研究して居らぬが、之に對して多少の考なきにあらず、從來婦人問題は、日本でも西洋でも、男子の都合よき樣に解釋せられて居る、而して男子の好道具男子の娛樂器として見做されたるも、私は人間として力あるものでなければならぬといふ考から左の三點を申します

一、慈愛の力にて社會を感化し特に男子の社會も之が爲に溫和ならしむること

二、婦人の才智の力に依て男子の力をも助くること

三、德性の力、婦人は特有の性質を以て男子の社會の無作法なる所を助け又矯正すること

婦人矯風會は此の點に於ても、同主義ならんと信ず、禁酒禁煙等も勿論、會社一般の弊風を改革する事は、矯風會の任務ならむ、この三點の外に因循姑息の風を改むることも心がけざるべからず、新らしき事業の爲に古來の者を捨つるといふ事は、面倒なるが之を斷行せざれば進歩せざるものである、故に大利の爲には、實は顧みるの必用はありませんからして益々勇氣を出して、因循の風を取除かれたいものである、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

明治四十三年度報告概畧

萬國基督敎婦人矯風會ルース、フランセス、デビス
日本特派員

過る一年度の事業の模様を顧れば敢て自身にて仕終せたりと言ひ得る仕事の一となく只或一の事の片端を成し得しといふに止まる即ち或は横倉秀子姉の助力に依りて彼の事を成したり。守屋姉の後援にて斯く〳〵の業を致したり。又は杉本夫人の助力を得て去る場所に一場の談話を試みたりといふも實は過半以上同夫人の成されしといふが實際のところ。概して四十三年度の姉妹が活動は實に相提携の活動にてありたり。而かも小部分なりとも或る活動に干與るの光榮に浴せしを深く感謝の他なし

今日熟々一年間の時日を如何に費せしかと考がふれば先づ事務室にある大形のデスクに椅りペンの厄介になり又はタイプライターをカチ〳〵と鳴らす間に光陰は逝きたり。昨年十一月以來今日まで事務の爲めに認めし書簡の數は千二百余通。其他禁酒機關の小雜紙に掲載の爲めに書く月並の記事を言へば米國内に二ヶ所英國に一ッ其他日本東京に於て發刊の基督敎主義の英字雜紙エバンヂエレスト記者の末席をも汚し居りて之にも數ページの雜記事をなす其上萬國矯風會日本特派員の義務としては英米兩國にある夫々の矯風會機關雜紙社よりは絶えず在日本矯風會現今活動の狀態の記事を迫まられ時に一月の疾く走るに驚くは正直なる白狀なり加ふるに安藤鵜飼兩先生よりは「國の光」の英文欄にも投書せよとの御嚴命もあり先づ鈍き手は手一ッ杯に記事を控へり

守屋杉本兩姉と共に少年新報が前一年度に割合に成長發達の良好なりしを諸姉に報告するを滿足す。今日の同紙發送數は九千枚にして今後もなほ增數の見込充分にあり願くば今後とも諸姉の御補助を切に希望するものなり

代價は一枚全一ヶ年分十錢。二十五枚以上割引一枚一ヶ年分五錢宛。無論郵税は發行本仕拂

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

矯風會が年度内に使ひし武具の内の一は「絶對的禁酒懸賞文章」にてありき。懸賞文章は去る四月博文館發行の「中學世界」の紹介にて全國の公立私立宗教の如何を問はず一班凡ての中學校在學生徒に募集せり。この擧に助力を賜ひし諸先生は審判官として新渡戸博士。浮田博士。根本島田の二代議士。禁酒會長安藤先生なりしが彼の日本全國小兒の親友久留島武彥先生にも多大の援助を賜はれり

「中學世界」は六月廿日の發刊號に受賞者を發表したり。募集に應じたる中學生徒は本會が希望の如く或は公官立中學校私立中學校佛敎主義中學校基督教中學校の生徒なりしは特に賀すべきことゝもなりき實に絶對的禁酒を一班靑年間に奨勵若しくば警誡するは靑年をして禁酒に對する信念觀念を深厚ならしむるため大に有益なるものたるを確信して又々同類の懸賞文章を募集せんとす即ち八月發刊の「中學世界」に文題及び應募集時日等をも發表せらるべし今度の應募集時日は八月より十二月の長時日なれば六月の應募集者に倍して多數の文章を集むるを期す

外國人側の矯風會後援會は從前は集會の定日なく只特更に必要の事務ある時に集會せしものなりしも數月以來は月々第二の土曜日午後に開會しいさゝか矯風會後援會として活動しつゝあり。全會友は非常なる多忙なる人々なるにも係はらず每會盛會にて同會は近來は頻りに外國海軍水兵の狀態を憂ひこれが救助の策を講じつゝあり。思へば彼等が行く先々の軍港といふ軍港にはあらゆる罪惡誘惑は彼等を待つ六月初旬橫濱に於て出來せし慘事即ち一米國水兵の殺人罪を犯せし以來橫濱の一隅にある恐しき誘惑の巷は社會の一問題となると供に吾が矯風會後援會に於ては同情と祈禱を以てこれが救助の良策を講じつゝ或は書籍新聞紙等を「水兵ホーム」へ送りなど致し故鄕遠き水兵等の孤情を慰め且つは靈性の滿足に適ふ所段を盡さんとその實行に着手しつゝあり

妹山水明媚の貴國に來りし月より貴國の幼稚者則ち將來の國民。今日の日本小國民と供に矯風を實に進まん

と微力をこれに致し居るに此處に守屋姉は妹と志を同ふして少年禁酒軍隊長の任に當らるゝは妹の日夜に天父に感謝して措かざる處なり。姉は其任に好適なる人をして姉が特に此任の爲に天の使はされしを思はしむ妹は姉の事實の詳細を語らずそは姉の談話の如何に氣滿ち精神溢るゝを知ればなり

江戸吉原の火災は心ある人をして「是天也」と叫ばしむ。以來矯風會は極力この罪惡の本源撲滅に盡力せらる。我等外國人の多數も矯風會員の諸姉と同意なれば我等も應分の力を致さんと覺悟し居れば幸に相提携して主義の貫徹を見るを得ばこれに超る感謝はなし

嚮に在日本外國人二百八十三名は内務大臣に「吉原全廢」の請願をなせり。素より「吉原全廢」「公娼廢止」の事業たる日本人士の御活動にあるべきは當然なりと雖も西洋人側矯風會後援會も精神と其主義に於ては同體なるものなり

妹一度大西洋岸の一港に遊ぶことあり一日所謂八百屋市場の河岸に過ぐ適々近在より來りしと覺しき一艘の數萬株のキャベツを山に堆んで入港するあり妹心に思へらく「必ずや長時間の後にあらては斯る夥多のキャベツを船より運び出すは難かるべし」と斯くして瞬時に何處よりか勞働者多く集り來りて陸より船に「人の橋」の形に居並び船に最近の一人が先づキャベツの一株を取り次の一人に手渡しにせば又其次さに立てる一人受け斯くしてキャベツの山は「人の腕の橋」を渡つて暫時に陸上に移されたり此時實に妹は深き感想を打たれたり。矯風會事業の進行中屢々殆んど不可能なりとまで見ゆる障碍の堆積して轉た失望の淵の眼前に現はるゝあり然れども失望に變へて希望の歌を唱ひつゝ全會心を一にして聖義のある方面に進行せずやがて凱歌の聲を擧ぐる期の至るを堅く信じて疑はず

○廓清會の設立に就いて

（一）　山路愛山氏の意見

△先づ警察を廓清せよ

法の上に於て之を見れば、日本には公娼と云ふ者はない。況んや奴隷をやだ。然るに實際を見れば彼の遊廓は純然たる公娼で、又奴隷の狀態であるが、之は法の罪にあらず、法を行ふ人の罪である。今日の遊廓制度は、取締上便利の爲め場所を定めて娼婦を一所に集めただけのもので、特別なる保護を加へた譯のものてはないと思ふ。然るに娼妓の自由は少しも認められず、却つて營業者のみ保護されて居る觀があるのは即ち我輩をして露骨に言はしむれば、今日の警察官は或は己れに稅金を拂はせてゐるのではないかと思ふ。然らずんば彼の如く不正業者を庇護する筈はない。一例を擧ぐれば、此近所（愛山氏の居宅は澁谷村にあり）には近頃に至つては殆んど軒を並べて私娼がはびこつてゐる。而も係りの警察官は平然として少しも取締をせぬ。之れ畢竟、營業者と警察官との間に何等かの魂膽なくして、此の如き狀態の此儘にしてありやう筈はないのである。

△人權思想と自由廢業

今日の弊害は法の弊にあらず、法の精神がリアライズされてゐないと云ふ事が弊てある。第一役人に人權思想が缺乏してゐる。若し日本現在の法の精神を局に當る役人が、充分に咀嚼し履行するならば、遊廓内の奴隷狀態と云ふものは、忽ちにして改めらるべき筈である。故に該問題に關する我輩の意見を述べよと言はるれば、先づ今日の役人、殊に警察官に對し人權思想の普及を圖らねばならぬ。即ち警察官敎育、之が第一に手を下すべき問題であると答へたい。其と共に、娼妓自身に亦自己の自由を認めしめて、盛んに自由廢業を勸誘する事が最良の手段である。唯當局者の惧るゝ所は、自由廢業其者にあらずして、之に伴ふて起る弊害である。乍併何事にまれ弊害は勿論伴ふものであつて、全然弊害を除却すると云ふが如きは寧ろ不可能の事だから仕方はない。況んや、娼妓廢業の奬勵に附隨して起る弊害は、他の手段を以て之を防禦する方法も存する事と信ずるのである。

△女郎屋は穢多の一種族ならん

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我輩は二十年前に靜岡にをつた事がある。今は怎うか知らぬが其頃は遊廓は或る穢多村の近傍にあつた。唯此一例だけを以て論ずるのではないけれども、我輩の考へては、女郎屋などを營む如き人間は、日本人には違いないとするも、屹度種族が一種異つた者であらう。換言すれば穢多の一種に違いないと思ふのである。今の吉原なども明曆の大火の時に移されたもので、元は築地新富町あたりにあつたと思ふが更に其前に遡つて歴史を調べたならば屹度東京の女郎屋も、昔は穢多村にあつたに違ひない。がさうてあつてもなくても、遊廓は皆穢多村の近所に持つて行くがよい。

△良民と子女と醜業者の子女の教育を分離せよ

嘗て信州の飯山て教育に關する話をした時に、或人が「我輩の處ては修學兒童の數が學齡兒童に比較して百分の百だ」と云つて鼻を高うして誇つた事がある。我輩は臍の下て笑止の念に堪えなかつた。抑も百分の百と云ふ數は、社會のあらゆる階級、即良民の子弟も不良民の兒童も、全く一緒にして見なければ出ない數である。屹度あの町ては藝妓の子供も女郎屋の子供も淫賣の子供も良家の子女と一緒に教育してゐるに違いない。甚だ怪しからぬ話てある。不良民の爲には有難い事かは知らないが、良民の爲には誠に迷惑の事と云はねばならぬ。我輩は第一彼等に良民と共に教育を受くる資格を與へない事にしなければならぬと思ふ。半玉など〻云ふ者と良家の子女と、一緒にする事は教育上以ての外の事てある。

△高等教育を受けしむる勿れ、官吏、名譽職となるの權利を剝奪せよ

又全然彼等に高等教育を受くる資格を與へてはならぬ。選擧權被選擧權や、都市の名譽職に彼等をなすと云ふが如き馬鹿げた事のないのは勿論、一體官吏になる資格を全然剝脫しなければならぬ。而して頻りに此善良なる社會から彼等を虐遇して、彼の如き營業は良心が在つては到底出來ないやうにしむけて、彼等を猛省せしむる事が必要なりと信ずる。

△人間の價値判斷の標準

常陸山の中學時代に於ける學友で、目下田舍の中學敎員をしてゐるものがある。それが東京に來て常陸山を訪ねたら、常陸山は喜んで逢つたさうな、追に昔の情誼を忘れないのが感心だと或新聞に書いて居つた。更に中學敎員が常陸山に曰ふには、偉い君は出世したものだ、我々は這麼つまらぬ身分で田舍にくすぶつてゐるのに、と言つたとか。飛んでもない事だと我輩は嗟歎を禁じ得なかつた。一體裸つ腹て、多勢の人の前に出て藝當をする。眞面目に考へて御覧なさい、洵に奇妙な商買ではないか。其妙な商買をやつて公衆の氣嫌を取つて生活してゐる角力と、今日忠良なる國民の幾百の子弟を預つて敎育し、所謂次代の國民を養成しつゝある敎育家の任務とは、天地月鼈の差到底同日の論ならざるに非ずや。さらば中學の敎員が昔の情誼を忘れず常陸山に逢つてやつたと言ふならば、即ち聞える。而も常陸山が中學校の敎員に昔の情誼を忘れず逢つてやつたと言ふに至つては、新聞記者の不見識、言語に絶する。更に又中學敎員たる者が、常陸山と自分とを比較して、多少のお世辭をも加はつてゐるにもせよ、自分の職務がつまらぬ、常陸山が偉いと思つてゐるのは天下之より不見識極まつた話はないのみならず、自己を侮辱し、否敎育其者を侮蔑するの甚しきものと云はなければならぬ。如上の一大謬想が、現代の此亂調子の社會を成してゐる源である。根本的に、完全に、社會を釐革しやうと思ふならば、如此間違つた思潮から改めてかゝらねばならぬ。藝娼妓の問題ては同じ事だ、今日の社會は美人だなどゝ彼等を買被つて居はせぬか。

△日本人は淫ならざる人種也

由來日本人種は、男子はともあれ、婦人としては頗る貞操の觀念か高い。情慾が少いのに起因するか、若くは情慾を制ふるの力が強いのか。要するに空閨に堪ゆる點に至つては西洋婦人の企及し得ざる處であると信じてゐる。譬へば徳川時代に參勤交代と云ふものがあつて、主人は大槪一年間江戸に來て、細君は留守し

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

なければならぬ。其間によく日本婦人は空閨を守る事が出來た。元より一二の例外はあつても、そは曉の星よりも寥々たるものであつた。若し如此制度が支那や其他西洋の諸國であつたら、我輩は如何に盛んに婦人の不貞操を現したてあらうと思ふ。究竟日本國民は決して淫ならざる國民たるを立證してゐるのではあるまいか。乍去茲に女の弱點と言はんか何と言ふべきか、今日迄の日本婦人か操の正しかつたと言ふのは、そは所謂百年の苦樂夫によるて、婦人に財産なるものが少しもなく、從つて其夫の信用を失し、其夫に捨てられんか、忽ちにして生活の方法を失ふのであるから、其弱點がやがて貞操を嚴守した事の半面の一理由てはあるまいかと思へば心細い。若し漸次女が財産を所有するやうになるならば、即ち一方に於て富むと同時に精神的道德的には貧しくなり、所謂、財産と婦人の貞操とが反比例する虞れがありはせぬか。現に淺ましい俳優狂の痴態を演じてゐる者は多少自由のきく上流の婦人に多い。更に角廓清會などが出來て所謂廓清の聲を高うする事は世道人心のために喜ぶべしてある。

〇四拾參年度記錄書記報告

一常置委員會開催の度數十回
決議案の主なるもの左の如し

一秋期大懇談會開催の件
一水害罹災民救助の件
一公娼設置運動否決に關し群馬縣知事神山氏に感謝狀を呈す
一慈愛館並に愛憐社事業發展の爲家庭劇（小公子）開催の件
一工場令の議會を通過せられん爲に運動の件
一西洋人婦人矯風會出版委員の禁酒運動を少年雜誌に揭載の計畫に對し賛同助力するの件
一和歌山支部置娼反對運動に應援の件知事に本部より陳情書を出す
一和歌山支部の活動に對し感謝狀を寄贈すること
一矯風會歷史編纂の件

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

一慈愛舘家屋税免除請願の件
一甲武線禁煙陳情書に關するの件
一雜誌中學世界に依り中學生中より禁酒主義の懸賞文章募集の件
一吉原遊廓全焼を期とし全廢請願其他廢娼大運動に關するの件
一風紀廓清會に同情し種々の方面より文を援助せんこと
一和歌山縣知事に感謝狀を呈する件
一大會準備に關する事項
一課長並に副課長補缺侯補者撰定の件

明治四十參年七月十三日

日本基督教婦人矯風會記錄書記

井深花

四十三年度通信書記報告

横倉秀

品川灣頭除ろに來る涼風を掬しつ、過去を語り將來を談ぜしも既に過去の歴史となりぬ、一年の歴史よく妹等を勵まし、妹等を教へて年毎に、多少の發展を見るは感謝に堪へざる處なり、今か主義を同うせる者、再度茲に會して、多端なりし四十三年度に於ける各支部活動の報告を見るは嬉しき事どもなり、山紫水明の京にありて心行くまて自然の愛に浴しつゝいてや活動の様を記さむ

希望を以て集り感謝を以て散じたる去年の大會後妹等は思はざるの活動の期を與へられぬ、海に山に靜かに力を養ひつゝありし同志の姉は未曾有の大洪水の警鐘に驚かされたり、其被害の大なる首府を中心として、各縣に渡る、恰も本部役員は京に非らず、芝支部會員は忍ぶべからざるの慘狀を見て、黙する能はず各婦人會に卒先して麴町支部と連合して遂に大々的救濟運動をなす、其詳細は救濟課長の報告にあれば茲に除く、間もなく群馬縣前橋市に於て一府十六縣共進會開催せられたり、上毛聯合矯風會は休憩所を設けて觀客の便宜を計り、迷兒に保護を與へ傍ら矯風主義の擴張紹介の目的を以て、第一會場に公同演説會を催されたり。

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

同共進會閉會後妹等の杞憂して措かざりし公娼設置運動は起れり、會員は必死の力を以て之を防ぎ、遂に神山知事の同知事在職中は決して公娼設置を容るさずとの大英斷を見るに至れり、殆と之と同時に和歌山市會に於て、同問題の火の手は上れり幾多の紛擾は起れり、非公娼派公娼派の運動は激烈となり、同市のキリスト信徒は遂に矯風會の必要を認め熟議の末玆に和歌山支部なるもの誕生せり、生れし赤子は實に偉大なる神童にてありき、神童の活動や實に敬服するの外なく、支部長自身上京して、中央政府に運動する事數週遂に半年を經過して川上同縣知事は、また神山知事の英斷を學ばれたり、嗚呼正義の聲の遂に何ものをも之を蔽ふ能はざるを吾等は知りて更に勇氣の百倍せるを覺ゆ、妹等は、更に進んで天の配濟の妙なるを叫ばざるを得す、

櫻花は散りて都の天地、春既に老へんとするの時、人道を日々蹂躙して滔々と流るゝ濁流の源泉たる吉原遊廓は、實に四月九日天の靈火によりて燒き盡くされたり、數百年間醜悪なる歴史を有する廓樓は、一戸も殘さず掃蕩せられたり、全燒は妹等の豫期せざる處にして再興もまた妹等を疑はしめたり、然れど當局は翌日を以てかり營業を許可せり、妹等は立たざる可からず、直ちに立つて奮闘せざる可からず、内務省に大臣を訪い陳請書を提出し公會演説會に輿論を起し當路者の意見を聞く等百方今日に至るまで、苦戰に苦戰を重ねしも、何等具體的の解決を見る能はず、然れど吾等の聲は空しからず、教育者を醒し、當局者に反省を與へ、市民の聲を高からしめ、遂に風紀匡正の目的を以て廓清會なるものゝ誕生を見るに至れり、妹等は大阪群馬和歌山等の美なる解決を見て獨り東京市に於ける不面目を云ふに忍びざるも、もと東京の市政は既に他縣市と異なり居るを以て、其運動の困難なるや想像も及ばざる處なり、吉原遊廓の解決は、獨り東京市内に於ける運動を以て滿足する能はざるなり、全國に於て其聲を擧くるに非らされば、到底滿足なる結果を見る事能はず、諸姉の大なる決心と御盡力を願ふものなり

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

尚ほ神戸京都に於ては婦人ホーム設立の計畫あり

（各支部詳細の報告は次號に於て之をなさむ）

全國支部の數　婦人部四十六、青年部十九

合計六十五

四十三年度に新設せられし支部二ヶ所即ち和歌山支部城北支部なり

會員の最大多數のもの大阪三百名

新入會員を多く得られしは山口支部十六大阪七十五名

報告を得し數二十七ヶ所

現在會員數　三千六百人餘

義務金納付會員數　二千五百五十餘名

通信數　千六百二十六通

支部に招聘せられし數　七回

青年會に矯風會の講演を頼まれし　三回

旅行せし數　六回

水害救濟並に吉原遊廓廢止運動に出來る丈の時を捧げたり

四十三年度通信書記報告表

支部名稱	支部長姓名	實行せし課の名	尤も成功せし課	義務會員の總數	新入會員	婦人新報少年新報讀者	收支
大阪	林歌子	母、風俗傳道花救濟、少年教育安息日	救濟、風俗課	三〇〇 四六七	七五	二三〇	
神戸	渡邊常子	禁煙教育花、母、風俗、救濟無醉、軍人動物優待	救濟風俗教育課	二五一 二五一	三	五〇	四一一、六四 三三五、九八
在日本外國婦人	ミス、スペンサー	十五課	懸賞文學救濟風俗	一五五 一八七	九		二四五、八三 二六六、一〇
麹町	矢島楫子	法律救濟母課	救濟課	七九 七九		七八 一〇	
弘前	高谷德子	母、少年救濟衛生禁煙	少年母ノ會課	六三 六三	六	七	四三、三八 二八、〇九
横濱	二宮若子	母之會花傳道課	母之會課	五七 五七	三	二八〇	
和歌山	瀧本光枝	風俗傳道母、花、教育課	風俗課	五六 五四	五六	二五	九六、五四 五〇、六〇
山梨	ミス、キラム	花、軍人工女課	工女課	五五 五三	五	三五 四〇〇	七、五〇 七、五〇
堺	黒田良子	傳道、風俗、母少年、救濟		三八 五一	二	一五	四二、四五 五〇、四〇
静岡	石井りゑ子	特設なし	例會課となして	四〇 四五	九	五	五五、九四 五一、六〇
東京芝	根本德子	禁煙	同上	四〇 四〇	七	四〇	四九、七六 四三、三七

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

東京城北	安部鶴子	母之會花之課	同上	四〇 四三〇		四三	二六、三〇 二三、五〇
相良	清水富貴子	母之會軍人	母之會	三九 三九	四	三九	一〇、七八 一〇、六〇
山口	ガントレット恒子	少年母之會、交際、文學		三四 三八	四六	一五	一四、三二 一〇、七一
呉	十時菊子	母之會課		三〇 三五	八	一	三〇、一五 二五、一六
前橋	花風俗 兼酒課	風俗課		三二 三三	一六	一六	三〇、三〇 二六、三九
赤阪	山東春子			二五 二五	二五	三〇	四七、八〇 四四、三八
原市	太田捨子	少年課	少年課	三〇 三〇		三三	七三、〇一 一六、八九
旭川	杉浦信子	救濟軍人課	救濟課	二五 二五	三〇	一	九五、〇四 五〇、四八
宇都宮	ミセスフライ	花之會		二一 三九	二	二	四、〇〇 四五、五〇
京都	富森ゆか子	花之課	同上	七五 七五	二三	一〇	
熊本	大鳥咲子	救濟課	同上	二一 二三	一	三	二、八〇 二、八〇
筑前若松	原かめ子	救濟課	同上	二八 三五	五	一六	一六、九一 七、五二
富岡	金澤直子			七 一三			四

○四十三年度會計報告

本部合計　小崎千代子

自四十三年七月
至四十四年六月

收入之部

一金五百十六圓九十一錢也

内譯

一金二百三十一圓三十六錢也　前年度ヨリ越金
一金一百四十五圓五十五錢也　本年度義務金
一金一百圓也　修身會費ノ出金
一金四十圓也　特別寄附金

支出之部

一金二百六十三圓四十一錢也

内譯

一金百三十圓也　婦人新報補助金
一金八十六圓六十八錢也　本部書記手當補助
一金五十九圓五十三錢也　通信費
一金五十四圓九十五錢也　米國本部へ義務金
一金七圓五十錢　運動費
一金二圓　弔慰料
一金一圓七十五錢　ストスリト女史送別費
一金二十五圓也
一金五圓　教育課　一金五圓　風俗課　一金五圓　法律課
一金五圓　少年部　一金五圓　文書課

差引殘金一百五十三圓五十錢也

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

○四十三年大會々費決算報告

收入之部

一金一百三圓九十七錢五厘也

內譯

一金七圓八十三錢五厘也　越金

一金五十六圓十四也　本年度ノ會費

支出之部

一金四十五圓三十六錢五厘也

內譯

一金二圓四十也　大會順序費

一金三圓六十錢也　印刷費

一金五圓七十錢　郵稅

一金二圓也　報告用紙

一金一圓九十五錢　大會寫眞代

一金十八圓五十錢　大隈家へ禮

一金一圓　大會々場電燈費

一金三圓七十五錢　委員奔走費

一金二圓四十錢五厘也　少年部へ菓子代

一金一圓　リボン代

一金四十五錢　封筒半紙代

一金二圓六十錢　諸雜費

差引殘金五十八圓六十一錢也

本部會計　小崎千代子

四十三年度義務金一覽表

名稱	金額	名稱	金額
安中	一、七〇	山口	三、四〇
聖經女學校青年部	二、七〇	相良	三、九〇
和歌山	五、六〇	山梨青年	六、〇〇
橫濱	五、〇〇	フレンド	四、二〇
長崎	二、三〇	東洋英和青年	九、四〇
若松	二、八〇	宇都宮	二、一〇
堺	三、八〇	富岡	一、五〇
神戸女學校青年部	二、九〇	在日本西洋婦人	一三、五〇
前橋	二、二〇	芝	四、
赤坂	二、五〇	弘前	六、三〇
藤岡	七〇	金澤	一、五〇
麻布	一、〇〇	呉	三、六〇
大坂	三〇、〇〇	靜岡	四、五〇
麴町	七、八〇	鹿兒島	二、五〇
京都	七、三〇	甲府	五、〇〇
名古屋	三、〇〇	神戸	二五、一〇
旭川	二、五〇	彦根	一、九〇
小石川青年	三、六〇	原市	三、〇〇

東京城北	二、〇〇	熊本	一、二〇
岡山	三、九〇	會津若松	八〇

○明治四拾三年度青年部報告

ガントレット恒子

名稱	位置	會員數	新入會員數	會員外誓約者	收入金額	支出金額	配布書類數	婦人新報購讀數	課ノ數	例會度數	臨時會度數
フレンド女學校青年	東京芝區三田	二十八	十		九圓三十錢	二圓五十七錢		三	四	十	
小石川青年	東京小石川高田老松町	三十六	九		十四圓卅八錢	二十五圓三十二錢		四	二	九	五
東洋英和女學校ウキラード青年	東京麻布鳥居坂	九十四	七	四	四十八圓五十錢	四十五圓〇九錢	八百	四	五	三	八
神戸女學院ウキラード青年	神戸山手	三十八			四圓二十錢			三	三	五	一
山梨英和女學校青年	山梨縣甲府	六十	十九		四十九圓〇五厘	四十二圓九十六錢五厘	卅六	四十八	二	十二	二
女子同情館青年	愛媛縣松山市傘屋町	二十	十一					一		四	
遺愛女學校ウキラード青年	北海道函館湯ノ川			休會							
宮崎青年	日向國宮崎市クラーク	三十六	十八				七十		七	四十	四
同志社女學校青年	京都烏丸	二十一	三		三圓卅二錢	一圓二十七錢		一	一	二	
女子聖學院青年	東京府下瀧ノ川村	報告書到着セズ									

Digitized by Google Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

金城女學校パリシュ青年	名古屋市白壁町			仝上							
私立松山女學校青年	愛媛縣松山市			仝上							
福岡英和女學校青年	福岡市			仝上							
弘前英和女學校青年	弘前市			仝上							
北陸女學校青年	石川縣金澤市			仝上							
女子自助館青年	仙台市三番町			仝上							
聖經女學校青年	横濱市山手二二一			仝上							
横濱英和女學校青年	横濱市山手			仝上							
會ノ總數	報告アリシ八支部ノ總計										
拾八		三百三十三	七十七	四	百二十八圓六十錢五厘	百十七圓二十一錢五厘	九百〇六	六十四	二十四	八十五	二十

部長個人の報告

受信二十六通
發信三十八通
講演二十一回
配布せし書類の數　四百五十部

收入金額五拾九圓三十八錢也
內譯
七圓八拾錢　議事法賣上高
五十一圓五拾八錢　明年度差引殘金
支出金額八圓六十九錢五厘
內譯

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

五圓　副部長　運動費
一圓四十一錢五厘　郵税
一圓拾五錢　筆墨費
四圓貳拾錢　旅費

一圓〇三錢　印刷費
九拾錢　雜費
差引殘金五拾圓六拾八錢五厘也

○少年部報告一覽表

軍ノ名稱	一の關少年禁酒軍	盛岡少年禁酒軍	麻布少年禁酒軍	四之橋少年禁酒軍
軍ノ所在地	岩手縣西磐井郡一の關町六十七番地 高橋よね子	盛岡市内丸四三 佐藤たつ	東京麻布區鳥居坂英和女學校 高木榮子	麻布の支部 岩崎いそ子
軍人數　今日までの現在	229	122	130	100
軍人數　本年度の新入	77	45	48	10
軍人數　誓約者數	153	100	41	10
次の課の設ありや　動物優待課	有		有	有
次の課の設ありや　花の課			有	
次の課の設ありや　懸賞演說會			有	
例會開會數	12	毎月一回	9	8
主義擴張の爲會を開きし事ありや	公會せし事あり			
少年新報講讀なすや	せり	せり	せり	せり
軍旗の色			赤	
金錢　出の部			3.52	
金錢　入の部			6.625	
家庭及社會に及ぼせし感化	家庭に及ぼせし感化は偉大なり		有	有
設立年度	三八年度	四二年度	四一年度	四三年度
備考	小妹遊說につきし折二百余名の誓約ありき其時血書して誓約を行ひし青年ありき			

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

麻布の管轄	宮村	安中花子	11	11	11	有	8		せり	赤			四二年度
麻布の管轄	簞笥町	安藤秀子	15	15	15	有	8		せり	赤			四三年度
麻布の管轄	一の橋	普賢寺孝	16	16	16	有	8		せり	赤			四三年度
麻布の管轄	十番	吉田總	13	13	13	有	8		せり	赤			四三年度
麻布の管轄	谷町	手塚照代	20		20	有	8		せり	赤			四三年度
矢來		牛込區矢來町四、福音教會内ミス、ランク、	40	40	40		第三日曜		せり	馬の字			四三年度
弘前		弘前市元寺町美以教會内ミス、グリッフス、	272	30	73	有	11	毎年二月十一日紀念日に於て開く	せり	赤に白字		其感化未だ直接に見えざるも少なからざる處をみとむ	三六年度
喜音		深川區富岡門前五七喜音小學校内	54	40	50		4		せり	桃色		家庭に語りしを聞きしも未だ其効果を聞く處なし	
高輪		芝區二本榎西町二、日本基督教會内津田正夫	114	19	87	懸賞演設會を二回開く、	毎月一回	有 有		時色	50 150		支出を岡山孤兒院になす、「クリスマス」に
博愛		大阪西成郡神津村大字三津室十一博愛社	100	15	115		年三回			赤			本社の軍は社内の子供のみにて組織せるものなるが故に他に感化を及ぼせしこと少し又本社の如き子供等は飲酒等のことあまり目にせざるものに對し係程手加減を要するが故に隨て集金もなし、

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

彦根	彦根町字四番 彦根基督教會内 山田義政	59 15 60		月一回		りせ	赤				
釧路	北海道釧路 川島豐一	15 15 15		月一回		りせ	赤				兒童自發的に設立したるものにして其運動の方法の着實なるには實に感ずるものなり、
秋田	秋田市中長町十二 齋藤まき			月一回		りせ				四三年度	
堺 少年隊	堺市婦人矯風會内			年一回	年一回開く					四三年度	
鹿兒島 少年禁酒軍	鹿兒島市加治屋町四一 コクラム		有			りせ				四三年度	
石岡 少年禁酒軍	石岡友會傳道所屬 櫻井金次郎	35 35 35		月二回		りせ				四三年度	
高濱	高濱友會傳道所屬 矢口佐武郎	65 65 65		月二回	四四年六月競爭演說會を開く、	りせ		50		四三年度	
原町	小石川區指ヶ谷町 ミス、ハラー	50 50 50		月一回		りせ				四三年度	
番町	麴町區中六番町十番町教會内 守屋東	123 12 43	有有有	月一回	久留島先生を聘して開く、	りせ	赤	1,320 4,150	父の飲酒をとゞむ	四一年度	
千駄ヶ谷	府下千駄ヶ谷七三八 ミス	28 28 28		月一回		りせ				四三年度	

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

山口	山口市ミセス、ガントレット									四三年度	・
横濱	横濱市根岸町三五八八伊藤勘作	227 28 117		十回	大會一回主義擴張の爲に公會せし事二回	せず	赤		七才の少年父を禁酒せしむ、正月、三月、五月の酒を少しも用ゐぬ事、	四三年度	禁酒軍人中六名を選びて少年音樂隊を組織し盛に種々の會合に應援をなしつゝあり、

京都市長の祝辭

國民の品性を陶冶し社會の風教を改善し以て民生の福利を增進するの道固より一ならすと雖も、その婦人の力に依るもの多きは言を俟たすして明なり、京都婦人矯風會は夙にこの目的を以て組織せられ、爾來多年會員諸氏の熱心は克く會務の進行を促し、社會風教の上に資せられたる功鮮少なりとせす、今や本日をトして大會を開き、以て廣くその發展を期せらる、誠に慶賀すへきなり、夫れ社會風教改善のことたる、言や易く行や難し、尚前途遼遠なり、會員諸氏益々勵精、克く本會の趣意を實踐躬行範を他に示し、以て健全なる社會を實現せしむるに努力せられんことを望む、大會に際し一言以て祝詞に代ふ

明治四十四年七月十二日

京都市長正六位勳四等西郷菊次郎

○京都教會牧師牧野君演説の大要

京都市内には廿有余の基督教主義の團體あり、然して信者の數三千と見做しても其半數を婦人と見ねばならない、此多數の人が大會に對する準備歡迎は至て耻かしき次第であるが、實際京都の矯風會々員は數十名に過ないのである、之は吾々教會員の不熱心と云ねばならないが、一方には又京都に在る會員の不勉强と云はねばならぬ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

先刻の委員報告に、會員募集委員がある様に聞きましたが、此際該委員は、大に盡力して少くとも百名以上に爲さしむる様にありたいのである、て婦人の天職を實際に完ふせん爲には、桑木博士の御詞の通り因循ては駄目てす一家の平和親睦を希望するものは矢張本會の主義に基かねばならぬ、今日日本多くの女學校は良妻賢母の主義を要求するが、男子の方に向て、良夫賢父の要求はなし、由て諸姉は婦人に希望するが如く、男子にも之を望み得るまてに矯風會より御盡力を願たい當地ては自然が皆様を御慰することは出來ますが、此大會の有様を見ればなか〳〵時間少なきことを遺憾に存じます、若し出來得る事なら心ばかりも皆様を歡迎して、永く大會の御主意を京都に止めたく思ふと同時に歡迎の辭に代ます

○矢島會頭の答辭

明治四十四年辛亥の年、西の京なる大都會而も立派なる同志社女學校にて、第十九回の大會を御催しになりましたことは感謝にたへません、殊更に今日は知事閣下をはじめ、谷本桑木兩先生其他の方々より御丁寧なる御祝詞に併せて、御勸諭を頂きましたる事は、最初より今日迄嘗てなき事て、矯風會の名譽にて代員の方々にも定めて御滿足と存じます、玆には新らしく御出席の方々もあり、本會のため御憂慮を除く爲に少しく說明を致しまして御安心を願いたいのであります、今を去ること廿五年前に始まりました、其當時は實に苦心慘憺の時代を重ねまして、二十五人に一人の代表者どころてはございません、何百人に一人ても玆に出て參ることはよく〳〵熱心なる方て、家庭を重く考へない人は入會することは出來ませんてした、

本會は世界的てありまして、日本に始まつたのてはない、實に組織の堅固なる廣き會て婦人の働きとしては、斯様に堅固なものてなければなりません、

明治十九年に本會を始めました時代は、家の外に於て爲すべきことのあることは知らず家庭を圓滿に、平和に致す爲には、全く賢母良妻を養成するの念てあると

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

信じました、家庭を平和にし圓滿にし、健康なる身體と精神とを持ちたる男子女子を造り出そうとするのは本會の目的とする所であります、私は天保五年九州に生れ、土地の風習として酒を呑むこと甚しく、飲酒せざれば武士でないと云ふ樣な時代に遇ひまして、非常に困難致し、今て思へばよく生命があつたかと考へます

偶々レビット孃が日本へ御いでになりまして、先づ神戸並西に禁酒會を御設立になりました、愛國者てあり又基督信者てある以上は、斯る會に盡力して捧げなければならぬと考へ、それから、七年のほどは極めて幼稚な組織てありました、米國本部ては御心配の余り、遂に代員を派遣されて、本國の爲に盡されました、其内の一人は金澤に用事あり、歸途東京に寄らるゝ筈てしたが、悲しい事にも途中にて永眠せられ、之等につきても種々辛苦を重ねて、遂に大會を開くとになりまして、今日迄大阪に三回横濱に二回神戸に二回其他は皆東京に開きましたが、本年は始めて御當地て致す事になりました、年々歳々人員の増加は著しくはありませんが、其進歩は驚くほどで、裝飾接待すべてに御親切が、行屆いて居ることは、實に滿足であります、内容のひろき區域の大なる會なれば、之てよいと云ふことはないてすから、種々の方面に向て始終鍛錬せねばなりません、

今日頂きました御教訓に對しては、一々肝に銘し感謝に堪へない所でございまして、永く記憶致す心得てあります、御當地に大會を開かれましたことは、御地に善き事を御廣めなされんとする方々の御勞力に對し、深く感謝し、組織の有樣を申上て答詞に代へます

追悼

噫緒方八千代女史は六十一歳を期して、七月十九日永へに天父の懐に歸へられぬ、女史が一生は實に婦人の好典型にてありき、左に同女史の畧歴を記して、讀者諸姉と女史を哀悼せんとす

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

故緒方八千代刀自略歴

緒方八千代刀自は贈從四位緒方洪庵先生の第四女にして、緒方拙齋翁の室なり、嘉永四年三月二拾五日大阪に生る、元治元年拙齋翁洪庵先生の大阪の遺業を繼承せらるゝや、刀自内助の功頗る多くして、慈悲に富み而も快活にして、女々しき事なく、事に臨んで勇斷の風あり、恰も先妣八重子の性格に似たりと云ふ、晩年基督教を信じて、明治三十七年五月洗禮を受く、刀自の身體元來虛弱なりしも、信仰に依りて精神上常に無限の希望を保てる、婦人矯風會花の課々長として自から病者貧者を見舞ひ、愛の働きをいそしみて倦むことなく、又傳道矯風の事業とも盡瘁し、婦人ホームの大阪に設立せらるゝや、推されて理事に擧げらる、其鰥寡孤獨に對する同情の厚き、聖ヨハネ學園及び博愛社等の孤兒院經營に關して、多大の助力を與へられたり、家庭圓滿にして、一男三女を擧げられしが、二兒幼にして死し長男平吉氏を眞島家に養はれ、三女千重子緒方正清博士と結婚して家を繼ぐ、刀自當春還暦の祝を行はれしが、爾來時に病床に襲はれ、本月十一日頃より腹膜炎に罹りて、百方醫療に手を盡せし甲斐無く十九日午前九時終に永眠せらる、病革まるや食塩注射に依て僅かに元氣を保たれし時、自から神に祈禱して深き安心の裡に天國に旅立たれぬ享年六十一

明治四十四年七月二十一日

○弔辭

大阪支部長　林　歌子

六十一年の戰を畢へられたる緒方八千代子刀自は幾多の親族友人の淚を後にして凱旋兵士の如くに天父の許にかへられたり、刀自が世に在ませし間恰も食塩の味を調へ物を潔むる如くに己を殺して只他人のために盡され右の手の爲す事を左の手に知らせぬ如くに我大阪婦人矯風會員の中にありてもいつも刀自の隱れたる愛の働きは矯風會に花の飾を加へられぬまた昨年婦人ホーム基金募集の際の如き母君の紀念の品におはせし炬燵を手にして吹風耳を劈く寒天に立ち働かれたる事もありき

刀自の心中は神のため國のため家庭のため只幸福を祈りて之が改

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

善を図るの一事にありき今年還暦を祝して尙一日も長く地上に在さんことを願ひしも爾の務は終れりとよび玉ふ召に應じて天父にかへられたり、願くは刀自ののこされたる感化長し地上にある我儕のうちにとゞまらんことを祈り聊か蕪辭を述べて弔詞に代ふ

○風俗課報告

課長　名出昰子

一昨年七月神戸に於て大會開催せられし時不幸にも出席し及ざりしに、何か課長を命せられしとの、林姉よりの御言葉なりしも、本部より御通知もなし何か間違なりしならむと一年は夢の間に暮れ翌年六月末に各支部より報告書を送らるゝに至り、始めて風俗課に撰ばれし事かと悟り及し事にて如何にせぬと躊躇せしも、一度大會へ出席して様子を拜承し其上にてと存ぜしに少しく様子も相分り候故神の御命と感謝して四十三年度に於ては何か出來得る丈の働をなし度と心に決し、不肖をも不顧御辭退も不申候ひし折柄、恰和歌山市に置娼問題起るに際し、反對派の一人負傷せられしより、俄に林大阪會頭御同道を乞ひ慰問に出掛種々奔走し遂に和歌山に婦人矯風會を設立せられ、會長瀧本姉を御同姉種々御運動の結果遂に置娼反對の意見行はれ、今は知事強硬の意志を以て今猶縣下に清潔を保たれ居れり、又今春は吉原の大火に際し、一層此課の活動をなす機は來れり、矢島會頭始め本部委員方は寢食も忘れ極力是に盡されつゝあり、今哉好機逸すべきの時にあらず、されば不肖も不及ながら朝夕神に祈りつゝ爲すなら行事を期し、先づ大阪に於て廢娼規成同盟會なる者を組織し極力之に盡し全國愛姉の御同情を得てゝに大なる輿論を作り度など考へ今年大會にて皆様と御相談申度存候ひしも、婦人新報百六十七號に記載ある風紀廓清會なる者も組織せられ、殊に各專門の方々の御擔當にて廓清てふ雜誌を發行せらるゝ事に候得ば我等是に一致して、矯風會員は皆此會員となり、猶進むで社會一般の方々の御同情を得て會員となし、全國手を揃へて是に當り、一日も早く公娼全廢の日の來らむ事を心を併せて熱禱し、併せて一年間數回の公會演

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

說會を御開催被下候やう希望に不堪候我等人道の爲め盡す至誠は、必らず之を貫くの日は來るを確信して全能の御力にたよりつゝすぎ働の果を結ぶ事を切望して止まざる事に候、今年各支部よりの御報告は、至て小數なりしは遺憾此事に候さりながら、是は小妹の不行屆の結果と深く恥入申候、何卒四十四年度に於ては各支部課長の御報告一重に願上候之により各支部の働の模様も分り互に相勵ます事と深く相信じ申候

○神戸支部風俗課報告

課長　井上フデ子

本課は風俗を害すべき事項と認めし事には繩延す注意を拂ひ之が矯正をつとめつゝあり、本年一月に於ては惠比須祭と稱し、藝者盛裝總出にて、寶惠にて市中を練る計畫ありと聞き、直ちに警察部長に面して、之が中止を請ひ、幸に容れられ、五月には縣下尼ケ崎に遊廓新設の舉成り請願に及びしと傳へられしかば、又知事を訪ひ拒否せられん事を請ふ是又幸に知事も同意見にて新設は許されず、事大に至らずして止む、其外小供の服裝改良（肌をあらはさゝる樣）などに就きては課長は特に注意し個人として盡力しつゝあり

○堺支部風俗課報告

課長　永田とき子

本課の主意に基きて公開演說會を開きし事兩度

○和歌山支部風俗課報告

課長　河野よね子

本課を代表として三新聞社を訪問せり、又時事問題に就き本部よりの助言により、支部長上京中央政府へ運動及貴衆兩議員の訪問其他名士を訪問運動す

○教育課報告

一本課の設けある地、八ケ所

神戸、名古屋、橫濱、下關、前橋、大阪、京都、和歌山

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

にして報告を受けしは大阪のみなり

○四十三年度大阪教育課報

一、會の名稱　大阪婦人矯風會教育課
二、所在地　大阪北區中ノ島六丁目婦人ホーム内
課長の住所姓名。東區船越町二丁目三一細谷はつ
三、學校の種類と數。
小學校九六。幼稚園五。中等學校以上三七
四、小學校職員訪問の有無。訪問せり
禁酒生理教科書につき交渉の有無。なし
五、學校教員のため特に催したる茶話會の有無。なし
六、其結果。
七、生徒へ競爭演説の有無。
八、配布せし書類數。新約聖書。三三八
九、收入金額　五五、七四圓
支出金額　同上

故ウヰラード嬢紀念日二月十七日に各小學校長並に幼稚園長に大澤博士著述の禁酒酒害新論に書翰を添へて呈す、此の數一〇〇部、四十四年四月廿二日午後七時より西區土佐堀青年會館にて、當地各小學校々長を始め職員のため講演會を開く、辯士京都同志會々長、原田博士、並に宣教師、コーレル博士にて、有益なる講話なりしも、來會者少數なりしは、實に遺憾なりき、來會者には新約聖書を呈せり

大阪課長　細谷はつ

○四十三年度教育課報告

少年部長　守屋東

各支部の招きにより旅行をなす事多き小妹は、常に支部會員の御熱心なるお働きの許に其土地の小學校、女學校等に交渉して兒童等に禁酒の話を聞しめ得る樣御盡力下さる結果、多數の若き、幼き人々に我少年部の旗色を知らしむる事を感謝するものなり、

左に其大略を擧ぐれば

女學校にて話をなせし數　八回
小學校　（男女）　七回

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

農學校　（男女）　一回
同窓會　同　一回
青年會　同　二回
話を聞きし兒童數は　三千八百餘人
　大人數　九百餘人なり

原市小學校の同窓會に招かれて話をなせし時は幼なき在學生より卒業生の成人さる人々等數多出席されたれば、少妹の力の限り青年の責任と題して、卒業生の守るべき本分を語りぬ、次の日校長はわざ／＼來車の上非常に喜ばれ且女子の卒業生は未だ婦人の演説者を迎へし事なかりし爲に特に滿足せる樣見うけたりと語られぬ、

土地により支部會員が如何に御熱心に御盡力なりても公立小學校の門戸かたく閉されて入るによしなき事あれども、概して吾等の語るを喜び迎へらるゝ土地多き事は感謝の外なし、教育課を設けて、常に學校職員と親密に交際してゆる／＼時々は萬事に活潑なる運動を取る事を得らるゝと信ずるものなり

〇四十三年度神戸教育課報告

會の名稱　神戸婦人矯風會教育課
所在地　神戸山本通五丁目三八

一、本課の設あり
二、神戸中山手通七丁目
三、公立小學校二八、内譯高等八、尋常二〇、實業補習學校八、幼稚園二、
官立高等女學校一、縣立商業學校一、工業學校一、中學校二、
私立高等女學校一、中學校類似一、高等女學校二、實業學校一、小學校二四、訓盲院一、幼稚園六
四、學校職員を訪問せし事あるも禁酒生理教科書につきては交渉なさず
五、學校職員のため茶話會を設く
六、其結果良好なるを認む
七、競爭演説なさしめず
八、幼年生理讀本四部、通俗酒害新論五〇、國の光一

〇、少年新報三〇〇

九、收入金額　一五、〇〇〇圓

支出金額　一五、〇〇

明治四十四年一月六日神戸教會日曜學校々堂に於て、新年祝賀會を兼ね、市内各小學校及幼稚園女教師のため、慰勞會を開く、來會者百有餘名、矢島本部會頭、林大阪支部會長の有益なる勸話後、茶菓の饗應、福袋の贈與をなし一同歡を盡くして散會せり、

同四月廿二日より廿五日まで三日間神戸教會に於て日曜學校大會催され各地より來集の教師、神戸教會日曜學校々舍、青年會寄宿舍、旅館等に宿泊せられしを以て菓子菓物等を贈りて其勞を慰す

同五月廿八日國母陛下の御誕辰奉祝のため日本基督教會にて祝賀會を開き、尚市内各種の學校へ通俗酒害新論に書面を添えて贈呈す

課長個人としての働

一明治四十三年十月米國教育課長デビス夫人より禁酒雜誌 The Temperance Educational quarterly 數十部送附し來りしをもてミションに屬する諸學校へ之を配布す

一同十月下旬北陸地方へ巡回の際、金澤川上日曜學校、廣阪日曜學校、北陸女學校にて勸話す

一同十一月下旬京都教會婦人會主催にて嵐山三軒屋に婦人親睦會開かれしを好機とし、明年度婦人矯風會大會のため訴ふる處あり來會者六十有餘名、

一明治四十四年一月七日午後矢島會頭と大阪婦人矯風會新年祝賀會に出席勸話來會者五拾有餘名、同夜神戸柳原檢番の藝妓總出にて寶恵籠行列の擧あるを聞き之が停止を警察部長に請願す

一同月九日和歌山婦人矯風會設立披露會あり矢島會頭と共に出席勸話來會者百數十名

一同月十日和歌山支部會長瀧本姉の案内にて、同縣廳に知事、事務官訪問次いで市役所に市長を訪問し遊廓新設停止の件を懇請す

一同月十二日泉州高石尋常小學校にて矢島會頭と矯風

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

の主義に關する勸話をなす、出席者職員生徒を合して六十有餘名

一三月三十日米國カルトン大學の元教授たりしハンチントン博士の作なる世界平和に關するピィス、ヒムの寫しを平和社へ寄送す

一同五月中旬山陰道巡回の際鳥取育兒院、靑谷、日曜學校、松江私立幼稚園にて一場の勸話をなす

一同六月三日神戸市基督教青年會館に於て公娼廢止演說會あり、教育と矯風の題下に平素の所感を吐露し次いで本部吉原遊廓廢止運動聲援のため、本部より送附の請願紙に賛成者記名を求む

一同六月本部通信書記横倉姉の手を經て通俗酒害新論を各支部へ寄贈す

後東京芝三田根本とく子、陸中一關町高橋よね子、群馬縣藤岡町大戸きし子、甲府山梨英和女學校ミス、キラム、箱館遺愛女學校内青年婦人矯風會、城北阿部鶴子より禮狀を受く

一同六月神戸婦人ホーム設立の儀總會に於て決議せしを以て參考のため鐵道局、電話交換局を訪問し其主任者につき使用し居らるゝ女子青年生活の狀態取調ぶる處ありたり

發信數	約五十回
受信數	同
訪問數	三四十回
集會出席數	同
演說數	同
配與せし書類	數百
寄書	二
收入金	二〇圓
支出金	二〇圓

尙個人的本課の働として報告大書すべきは去る七月一日(土曜日)東京帝國大學校内に於て開かれし通俗教育講演會の招聘に應じ矢島會頭が家庭と社會問題と題して一場の講話せられし事なり

因に云ふ同帝國大學に於て婦人の講演者を招聘せられしは實に今回を以て嚆矢とす

其他萬國特派員ミス、デビス、少年部長守屋東姉等の斡旋によりて廣く中學生徒間より禁酒に關する文章を懸賞もて近來募集せられし擧の如き本課將來の發展上其資する所如何に多大なるかを思ひて感謝に堪えざるなり。仰ぎ冀はくば偕神の御指導と諸姉の御援助によりて明年度の本課事業に於て更に一段の進歩を視んことを

課長　渡邊つね

社告

紙數の都合により各課の報告幷に各支部の例會報告は次號にゆづり申候間御諒し被下候や願上候

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

我等たゞ此の
一事をつとむ

Digitized by Google　Original from UNIVERSITY OF CALIFORNIA

宮州經輝著
人生の慰安
定價一圓
郵稅十二錢

著者が最近二年間に亘る說教の中より、特に人生及人生問題の解決に必要なもの廿五篇を撰集しました著者の雄辯は爰にソックリ文字になつて顯はれてゐます。

座古愛子著
伏屋の曙
定價四十錢
郵稅六錢

世の荒波にもまれ離小島にさすらへる姉妹方の友として拙なき此小冊子を捧げはべる──著者──

內村鑑三著
基督信徒の慰め
定價三十錢
郵稅四錢

信仰ど人情とに於ける兄弟姉妹にして著者と共に心霊の奥殿に於て靈なる神と交はり悲哀に沈む人靈と同情推察の交換をなさんとするものは本書に來れ。

德永規矩著
逆境の恩寵
定價四十錢
郵稅六錢

標題はまことによく內容と伴つてゐます。病床の呻吟してゐる人その他悲しみの裡にある人のためには無比の慰安者であります。

發兌 東京京橋區尾張町 振替東京五五三番 警醒社書店 東京本郷春木町 同支店

東京市京橋區西紺屋町二十六七番地　株式會社秀英舍印行